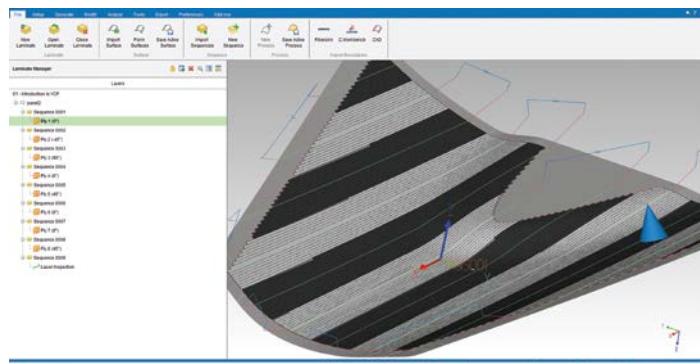


# VCP8.1 まったく新しい コンポジット プログラミング

VCP8.1は、ラミネート全体に重点をおいてフォーカスし、コンポジットデザインプロセスを効率化します。

## ラミネートマネージャー

ベリカットコンポジットプログラミング (VCP) 8.1の核心であるラミネートマネージャーは、VCPでコンポジットパーツを構築するためのユーザーワークフローを改革します。この機能は主にすべてのプロジェクトファイルの整理と管理を行うので、より多くの時間を重要な詳細部に費やし、最終的なコンポジットパーツの最適化を行うことができます。ラミネートスキームの導入により、ユーザーはCATIAのコンポジットワークベンチ、Fibersim、Excelからのラミネートツリー構造をVCPに直接インポートできるようになりました。

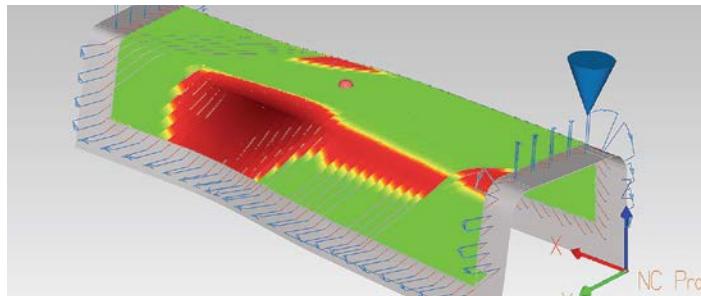


## バッチ処理

ラミネートマネージャーの導入と、そのファイル管理機能により、シンプルで汎用性の高いバッチ処理ツールが実現します。ユーザーは、カスタマイズ可能なストラテジーを使用して、単一のプライ生成から、ラミネート全体のパートプログラムのエクスポートまで、コンポジットプログラミングの自動化をどんな範囲でも選択できます。ファイルをユーザーの希望する構造と配置にエクスポートして、シームレスな構成を実現できます。

## ラミネート分析

新しい分析ツールを使用すると、ユーザーはラミネートの厚さからギャップやオーバーラップなどの不良を視覚化し検査することができます。これらのツールにより、エンジニアは、コース間のスタッガーナなどのコンポジット製造仕様への適合性をVCPの中で直接確認することができます。

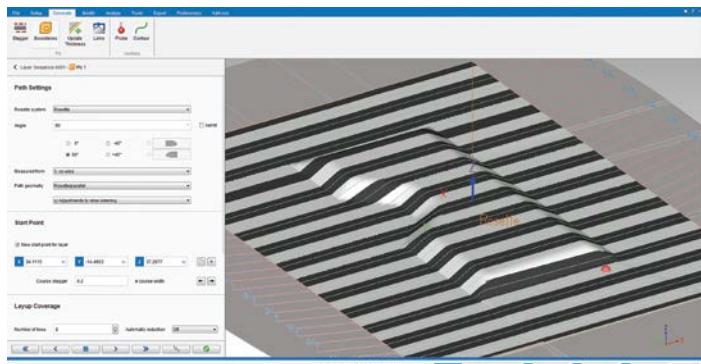


## ポストプロセスの改善

ポストプロセスは、Pythonベースのポストプロセッサーを付加することで、より一層能力が向上し、カスタマイズが可能となりました。今までのシステムには決められたポストプロセスのサブルーチン呼び出しがありました。新しいPythonベースのシステムは、プライデータを処理する構造がとても柔軟です。

## 再設計されたGUI

VCP8.1は、すべてのCGTech製品と同じようにモダンで使いやすいリボンインターフェイスを採用しています。新しいルック&フィールでは、ユーザーを1つの機能から別の機能へ確実に、直感的にナビゲートします。メニューレイアウトを再検討して簡素化し、ユーザー エクスペリエンスの効率化と使いやすさの向上を図りました。検索バーが追加され、機能に直接ナビゲートできます。ユーザーをさらにサポートするキーバインディングも追加され、別次元の操作性とアクセス性を提供します。

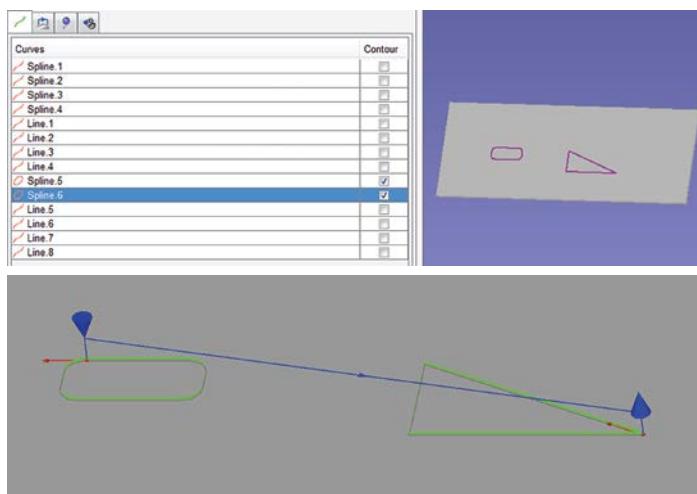


*Right the first time. Every time.*

<https://vericut.jp> · [info@cgtech.co.jp](mailto:info@cgtech.co.jp)

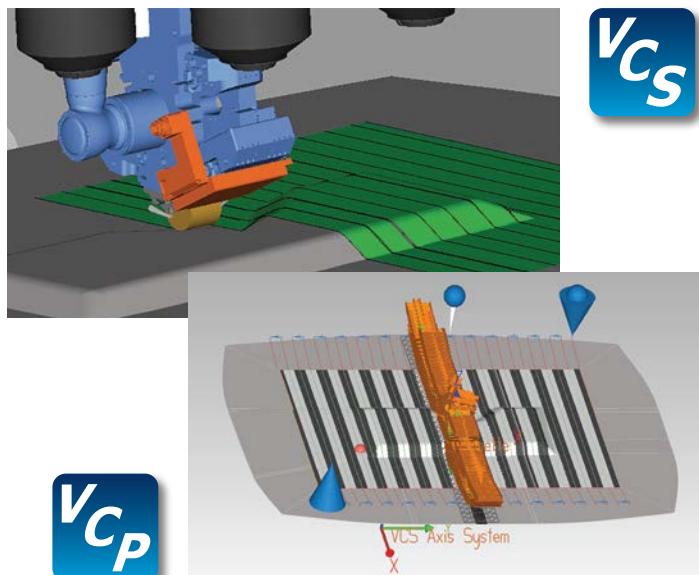
## 新しい輪郭プログラミング

VCPの新しい輪郭プログラミング機能により、ユーザーは事前に定義された輪郭のモーションプラットフォームを直接制御できます。この機能は、超音波ナイフ、焼付け、ステッピングプロセス向けに設計されていますが、他のさまざまなプロセスにも適用できます。CAD定義はCATPart、prt、sldprt、STEPなどの特定のフォーマットから簡単にインポートできます。



## 再設計された衝突回避アルゴリズム

改善された衝突回避アルゴリズムを追加することで、VCPはカスタマイズ可能な分解能で衝突を検出して回避することができます。これらの調整はコースごとに視覚化され、作成されたすべてのNCプログラムに適用されます。



## 改良された材料投影

ベリカット コンポジット シミュレーション (VCS) とVCPはどちらも材料投影と表示の改良を行っており、材料の配置をより正確に表現することができます。座標系、点群、およびその他のオブジェクトが見やすくなりました。

